

感じている。

Ⅲ. 考察・今後の課題

手術室でリスクアセスメントを行うことで周手術期のハイリスク患者を拾い上げることができ、それに伴って、褥瘡ハイリスク患者ケア加算の増

収につながった。また、術中の褥瘡発生は2件あり、発生要因を分析することができた。今後は手術室看護師だけでなく、周手術期に関わるスタッフに対し褥瘡予防の啓蒙活動を行うことも重要である。また、特殊体位の手術に対し、褥瘡予防の耐圧分散寝具を早急に整備する必要がある。

通院点滴療法室の現状と課題

通院点滴療法室 浅場 香 千装真由美
芦川 恵子 田口 淳

I. はじめに

通院点滴療法室は平成18年10月に稼働開始し3年が経過した。安全に外来化学療法が行われるよう、チーム医療を推進してきた。一方で、外来でがん治療を受けている患者を支えていくことの困難さを感じ、外来緩和ケアカンファレンスとの連携を通じて、患者のQOL維持に取り組んできた。ここで、3年間の取り組みを振り返り、当院の外来化学療法の現況と問題点を明らかにし、今後の課題を明確にする。

Ⅱ. 背景

【ベット数】10床

【スタッフ体制】

医師：室長、担当医、当番医師（ローテーション）
看護師：専従2名

（1名がん化学療法看護認定看護師）、支援スタッフ1名（ローテーション）

薬剤師：専任1名（ミキシングは中央にて実施）

支援スタッフ1名（ローテーション）

栄養士：1名（依頼）臨床心理士：1名（依頼）

看護助手：1名（16時以降、環境整備）

【実施件数】

1年目：1899件 2年目：2321件 3年目：2234件

【患者の転帰】

2年間348名（治療中53名、外来フォロー中186名、死亡109名）

3年間476名（治療中118名、外来フォロー中181名、死亡174名、不明13名）

【外来緩和ケアカンファレンスとの連携】

治療がはじまる時点で今後の治療設計や終末期

に向けた意向を確認していくことがシームレスな緩和ケアには重要であり平成19年12月より通院点滴療法室を中心に外来緩和ケアカンファレンスを開始した。

【チームの関わり】

図1参照

Ⅲ. 結果

【チーム医療の経過】

平成19年

7月 パクリタキセル前投薬統一

11月 各科運用統一、化学療法連絡票運用開始

12月 外来緩和ケアカンファレンス開始

平成20年

1月 QOL評価表運用開始

9月 化学療法同意書書式・運用見直し

通院点滴療法室運用見直し

新規プロトコール 24件

新規薬剤導入 チームアービタックスにて対応

新運用基準作成

Ⅳ. 考察

安全に実施することを目標にチームで問題を共有しながらシステムを整えてきた。患者のQOLを維持していくために早期からの緩和ケア介入もシステム化できた。一方で、がん治療の発展とともに新規薬剤の導入や新プロトコール導入等、より専門的知識を深めていく必要性に迫られている。

Ⅴ. 結語

発展するがん化学療法に関する情報を日々の業務に反映させて、患者の療養生活を多職種が協働

しながら支えていくことが必要である。

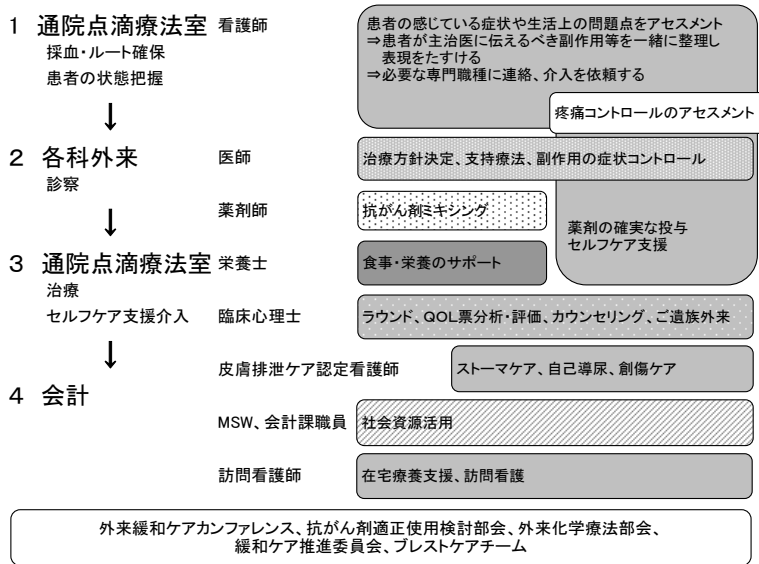


図1 外来化学療法をうける患者の流れと医療者のかかわり

DPCの症例検討と今後の動向

医事課 青木 友和 大黒 順子

I. はじめに

当院では平成18年7月より入院の診療報酬をDPCにより請求を行っている。今回はDPCの概略及び実際の症例併せて今後の動向について説明したい。

II. DPCとは

DPCとは平成15年4月に、閣議決定により、特定機能病院に導入された急性期医療の診断群分類に基づく1日当たりの包括評価制度である。DPCにおける診療報酬は診断群分類ごとの1日当たりの点数に医療機関別係数、在院日数を乗じ、出来高評価部分を加える事で算定する。

III. DPC算定における症例

一例として当院の外科で、最もDPC症例数が多い060160 x 002 xx 0 x 【鼠径ヘルニア（15歳以上）ヘルニア手術 鼠径ヘルニア 副傷病なし】について、DPCと出来高の差額、クリティカルパスと

実際の診療内容について比較した。

IV. 平成21年度DPC評価分科会における特別調査と新たな機能評価係数について

適切な算定ルールの構築等を検討するため各病院から提出されたデータ及び、対象病院全体の数値から突出したデータについて、特別調査（ヒアリング）を実施している。また、現行制度での医療機関別係数（機能評価係数+調整係数）が平成22年度診療報酬改正により新たな機能評価係数へ移行される。

V. おわりに

平成22年度診療報酬改正で現行の調整係数に変わる新たな機能評価係数がどの項目で評価されるかが増収・減収に直結する。係数に応じた対応も必要となってくる。その中で精度の高いデータの提出が必要である。